

寺社Now

www.jisya-now.com

寺社の“いま”を伝える情報誌

vol.9



巻頭特集

— 地域振興の取り組み —

寺社を中心とした街づくり
近年活気づく門前町の活動

全国寺社イベント

射水神社・二上射水神社「神主一日体験」

シリーズ：地域と霊場会

びわ湖百八霊場

びわ湖百八霊場会・開創法要(2009年、於西教寺) ご本尊に向かって、左:半田孝淳・第256世天台宗総本山延暦寺座主
中央:西村尚紹・第43世天台真盛宗総本山西教寺貫首 右:福家俊明・第162代天台寺門宗総本山園城寺長史
(写真提供:びわ湖百八霊場会・本部事務局)



感動のそばに、いつも。



人をつなぐ、笑顔をつなぐ。
JTBは地球を舞台に、
あらゆる交流を創造し続けます。

巻頭特集

02 ー 地域振興の取り組み ー

寺社を中心とした街づくり 近年活気付く門前町の活動

榛名神社、榛名観光協会榛名神社支部（社家町活性化委員会）、高崎市榛名支所産業観光課
長谷寺、初瀬門前町

14 シリーズ：地域と霊場会

びわ湖百八霊場

21 活性人

精進料理研究家／フードアナリスト

麻生 怜菜

08

行政・観光レポート

観光庁が神社仏閣での国際会議誘致を強化
「ユニークベニュー支援事業」に最大
100万円支援

09

PICK UP

地域社会と共生 リスクに備える自動販売機

10

TOPICS

電話一本で心身の健康に関する、
あらゆる不安を解決
「野口ドクターホットライン®」

12

全国寺社イベント

射水神社・二上射水神社「神主一日体験」

13

寺社旅研究家 堀内克彦 宿坊研究会レポート07
宿坊とも相性が良い、お寺の漫画図書館

20

職人技

東京 宮本卯之助商店

22

うちのお宝

兵庫・真言宗善通寺派 浄光寺
紙本着色 浄光寺縁起図

栃木・須賀神社

社宝・朱神輿

24

野田博明 風まかせ 09

セクシー、そんなこんな弘法大師
その一

28

トレンドNow

札所のスイーツを食歩く新しい巡礼のかたち
“スイーツ巡礼”

おもしろくて読みやすい笑い飯・哲夫が解説する
“仏教本”





寺社を 中心とした 街づくり 近年活気付く 門前町の活動

巻頭特集
—地域振興の取り組み—



地方創生のカギを握る 門前町の活性化

2016（平成28）年度予算が3月29日の参議院本会議にて可決、成立した。国・地方を通じて大きな課題となっている地方創生関連の予算は前年度より大幅に増額され2兆5503億円を計上。2016年度においても地域振興・活性化は「二億総活躍社会」の実現に向けて最も緊急度が高い取り組みとして位置づけられている。

会議で、13回目を数える昨年は大分県宇佐市四日市で開催された。こうした大規模なプロジェクトをはじめ、地域人口が減り、来訪者も少なくなっている門前町に、賑わいを取り戻すことが地域活性化の第一歩と考え、地域おこし協力隊をはじめとした自治体や民間企業、大学などが連携し、さまざまな試みが各地で実施されている。

**門前町の賑わいを通じて、
地域を活性化させる**

**魅力あふれる資源を
活用した取り組み**

全国で地域活性化に向けた取り組みが展開されるなかで注目したいのが、寺社周辺の門前町に活気を取り戻すプロジェクトだ。代表的なものとしては、1998（平成10）年に千葉県成田市が提唱し、同市にて第1回目が開催された「全国門前町サミット」がある。これは門前町を有する自治体、観光協会、商業関係者などが全国各地から集い、「門前町」をテーマに地域活性や町づくり推進を話し合う

今回紹介する榛名神社とその社家町や長谷寺と初瀬門前町は、魅力的な地域の寺社という資源を活かし、門前町にふさわしい景観づくりを意識しながら、自治体や大学と連携を取り、地域活性化に取り組んでいる。建物や設備の改修に極力コストをかけず、有形無形の現有資産を活用することによって活性化を図っている。それぞれの取り組みを見てみよう。

榛名神社

榛名観光協会榛名神社支部（社家町活性化委員会）
高崎市榛名支所産業観光課

神社・観光協会・行政が連携した、
にぎわい復活への取り組み

イベントや景観形成など、 神社と社家町が一体となった 活性化策で魅力をアピール

パワースポットとしても注目
榛名山の中腹にたえずむ神社

赤城山、妙義山と並び群馬県を代表する上毛三山のひとつ、榛名山。その中腹、木々がうっそうと生い茂る標高約860mに佇むのが榛名神社だ。700mの参道は清流の水音、迫り来る巨岩、杉の老木などが独特の存在感を放つ。さらに国重要文化財となっている本殿や随神門、双龍門、神楽殿などの持つ荘厳な雰囲気や響き合い、近年はパワースポットとしても注目を集めている。そして現在、この榛名神

社を核とし、門前町である社家町や行政、大学などがスクラムを組み「にぎわい復活」への取り組みが始まっている。

活況を呈した江戸時代、
社家町の宿坊は100軒に

榛名神社は927（延長5）年完成の延喜式神名帳に上野国十二社のひとつと位置付けられ、古くから農民や武将などから厚い信仰を集めていた。神仏習合の時代、榛名神社には神職と僧侶が一緒にいて、特に僧侶の力が強かった中世の頃に今の社家町

に僧侶の宿舎が多くでき、宿坊へ発展したといわれる。江戸時代には「榛名講」が発展し、関東全域から信者が訪れた。同時に宿坊などを備えた社家町も発展。江戸時代中期、宿坊数は100軒に達し活況を呈した。さらに昭和になると、一大観光地である伊香保温泉や榛名湖から近いこともあり連日、観光バスが訪れ「信仰」と「地域振興」の両面から多くの人でにぎわった。

危機感を抱いた社家町で
多彩な取り組みがスタート

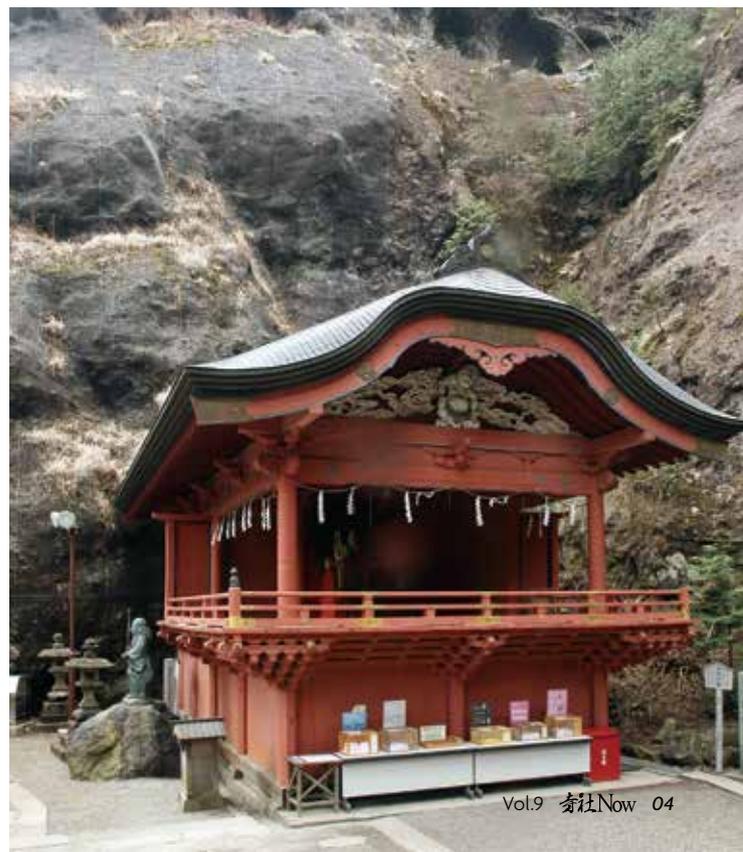
ところが時代の変遷とともに参拝者は減少。土産店や食堂が軒を並べる社家町でも店舗の廃業が続いた。「このままでは、社家町自体の存続が危うい」という危機感を抱いた社家町の店主らは2003（平成15）年、「社家町活性化委員会」を立ち上げた。委員会には高崎経済大学教授や高崎市、榛名観光協会なども参加し、「食」「景観」「建物」の各部門で活動。「食部門」では以前、宿坊料理中の逸品として提供していたそばを「門前そば」として復活させるため地元農家と契約して専用のそば粉を栽培。店主らはそばの打ち方などを学びながら、ようやく復



（右）榛名神社神楽殿。国指定重要文化財。ここをステージにして「幽玄の社音楽会」が開催される。

（中）榛名神社の佐藤眞一宮司

（左）榛名観光協会榛名神社支部支部長で魚籠屋（びくや）のご主人の新井正生さん



活にこぎつけた。2005（平成17）年から始まった新そば祭りは現在、1000人近くが参加するイベントとして定着している。

また、神社の持つ文化価値や素晴らしい自然景観を多くの人にアピールしようと企画されたのが現在も続く「幽玄の杜音楽会」だ。今年14年目となる音楽会のステージは榛名神社境内にある国重要文化財の神楽殿。荘厳な神楽殿でジャズやクラシックなどを演奏するという、まさに幽玄の世界に酔いしれる、ほかに例を見ない音楽会として多くの人を魅了している。佐藤眞二宮司は「地域を盛り上げていくのは神社の役目でもあり、文化財だからといって神社が囲い込んでしまうのではなく、ジャズでもクラシックでも神社の雰囲気合うのであれば音楽会は神社の文化財の活用法を知ってもらう良い機会。神社の宝を地域の人に活用してもらうことで、地域振興につながれば」と期待する。「かつては地域の氏子の方がお祭りのご奉仕や、お神楽の練習をして奉納するとか、境内の草刈などを通して神社を盛り上げていただいていたが、今は氏子さんたちが高齢化していることもあって、お祭りなどの奉仕もこれからは大変

なっています。神社は地域の方が大勢いて盛り上げていただくということもあるのですが、そうでなければ、よその地域の方に榛名神社を知っていただき、参拝に来ていただいて、社家町でお食事などをさせていただくことで神社とともに地域全体として盛り上がることとなります。社家町活性化委員会は榛名神社にもっとたくさんの人々が参拝に訪れ、社家町に昔の賑わいを取り戻すために、ハード・ソフトの両面での協力を考えようと行政が立ち上げてくださった組織なのです」。

このほか、委員会では「江戸時代」の景観を意識して板塀を修復したり、宿坊名の入った看板を立て、通りを石畳風にしたほか、空き店舗の活用を進めたり、江戸時代の宿坊を国登録有形文化財にするなど多彩な事業を展開。また、高崎経済大学の学生も協力し、参拝者にアンケート調査を実施。その結果、「トイレを綺麗に」といった指摘を受けて、社家町、榛名神社がトイレを改装。行政は現在、駐車場不足を解消するため大掛かりな整備を進めている。こうしてすっかり一新した社家町にさらに追い風となったのが、パワースポットブームだ。関東屈指のスポットと

紹介されて以来、参拝者は年間50万人となり、それまでの倍以上に増えた。

社家町に新しい風 魅力発信の施策に期待

しかし、参拝者が増えたといっても、社家町に立ち寄る割合はまだまだ少ない。社家町活性化委員も務める榛名観光協会榛名神社支部の新井正生支部長は「神社が花とすれば、社家町は団子。活性化には両輪が魅力あるものにならなくてはいけない。食にしても景観にしても、やるべきことは山ほどあります」と決意を新たにす。一方、近年は社家町に新しい風も吹いている。若者の参加だ。新たに新店したり、後継者として戻ってくるケースも出始めている。今後、神社と社家町、行政が手を携えて、どういう方向に向かっていくのか。パワースポットブームの集客を一過性のものにせず、花と団子、両者の魅力を打ち出した施策に期待が高まる。



はるなじんじゃ 榛名神社

〒370-3341
群馬県高崎市榛名山町 849
TEL.027-374-9050
<http://www.haruna.or.jp/>



榛名観光協会榛名神社支部 びくや 魚籠屋

〒370-3341
群馬県高崎市榛名山町 360
TEL.027-374-9255
<http://homepage3.nifty.com/bikuya/>

高崎市榛名支所産業観光課

〒370-3392
群馬県高崎市下室田町 900-1
TEL.027-374-6712
<http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121300469>

(右)般若坊。長屋門が国登録有形文化財に指定されている。宿坊が営まれていたかつての社家町の面影を今に伝えている

(上)魚籠屋(びくや)外観



動き始めた門前町の景観を活かした
まちづくり

『わらしべ長者』の舞台 初瀬門前町に

かつての賑わいを！

かつては年間100万人が
訪れた『お伊勢参り』の中継地点

西国三十三所観音霊場の第八番札所であり、桜・ボタン・あじさい・紅葉と1年を通じた『花の御寺』として親しまれる奈良県桜井市の長谷寺。同寺の裾野に広がるのが、戦前からの町家が建ち並ぶ初瀬門前町だ。古くはお伊勢参りの中継地として栄え、ピークには年間約100万人が訪れていた県下屈指の名所であるこの地も、娯楽の多様化などが影響し、観光客数は徐々に減っているという。

NPOが目指す
景観も含めた再興

そんな現状を目の当たりにし、

かつての賑わいと輝きを取り戻そうと2005（平成17）年に立ち上がったのが『NPO法人泊瀬門前町再興フォーラム』。寺井修司理事長は、立ち上げに至った経緯をこう語る。「元々は下水道の設置を求める署名活動が発端でした。県や市との関係性を深めていく過程で、『景観も含めた根本からの再興を』という方向性がまとまり、このNPOが立ち上がったのです」。屋号は、同周辺が船舶による運搬が主だった古代の船着き場であり、『泊瀬（はつせ）』と呼ばれていたことに由来する。

同NPOによるこれまでの活動の一端を紹介しよう。観音様の

ご縁日である毎月18日には、長谷寺へと続く街道に同寺が舞台とされる『わらしべ長者』のストーリーを描いたのれんを飾りつけ、好評を博している。定期的な周辺の清掃活動をはじめ、境内へのヒマラヤ桜の寄贈植樹、周辺でのフリーマーケット開催など、その取り組みの幅も実に幅広いのが大きな特徴だ。

地域づくりの
プラットフォーム
初瀬門前町景観まちづくりの会

最近ではシンボルともいえる町家の老朽化が進んで空き家も増えており、それらが取り壊されるも珍しくない。現状に歯止めをかけるべく、2009（平成21）年からは、早稲田大学と奈良県の連携事業として、同地区における『門前町における景観まちづくりの推進』がスタート。さらに2012（平成24）年にはNPOや長谷寺、地元観光協会、自治会などで構成される「初瀬門前町景観まちづくりの会」が設立された。NPOを中心とした門前町の地元住民と行政、長谷寺らが会議を重ね、意見を交換しながら、資源を活かした景観再生保存の提言が着々とまと



(右)桜に囲まれた長谷寺五重塔
(中)参拝客でにぎわう長谷寺の門前町の初瀬地区
(上)左がNPO法人 泊瀬門前町再興フォーラム理事長 寺井修司さん、右が監事の中山雄治さん



門前町の希少価値と景観について

近年、各地で寺社を中心とした門前町の景観を活かした町おこしが盛んになっている。寺社を中心とした門前町は、歴史的価値のある建物が残り、視覚面でも漆喰の白壁、軒が揃った建物の連続性、木造建築で色彩に統一感と連続性があるなど、優れた視覚的要素が残されている。寺社を中心に広がる歴史的価値の高い建物を活かした景観の構築を図る工夫や地域の努力が、街全体の景観的価値を高めることになると言える。門前町の希少価値と景観について、「第12回全国門前町サミット in ことひら」で基調講演を行った香川大学工学部教授・松島学先生からご提供いただいた同基調講演資料・研究論文の概略をご紹介します。

まず景観とは自然の風景と人工的（施設や建物）な風景から成り立ち、望ましい景観を造ることが「景観工学」とされる。では景観が優れているとはどういうことか。景観評価基準は「視覚的基準に基づく評価」すなわち色や形によって認識される要素と、「意味的価値・希少価値」たとえば歴史性によって判断される要素から成立するとされる。「視覚的基準に基づく評価」に影響するものに、規則性や連続性といった「まとまり」、時間を経て移り変わる「変化」、あざやかな水面やランドマーク的な建物など目を惹きつける「誘目性」などの要素があるとされる。また、景観の評価は見える範囲で一番評価の悪いものにより、全体の評価が決まるとされる。たとえば、全体にまとまりのない商店街、派手な看板広告のある景観、電柱のある景観は視覚的に好ましくないとされる傾向がある。一方、寺社を中心に広がる門前町は存在自体で歴史性、希少性を兼ね備えているため、既に半分の景観評価を勝ち得ていると考えられる。そしてさらに、門前町の景観全体の評価を高める方法に「攻めの戦略」と「守りの戦略」がある。土地柄や歴史を考慮しその土地に適した視覚的基準を設け、視覚的に優れた要素を積極的に見せる反面、評価の悪いものはなるべく目立たず周りに調和させることが、景観修復の大切なポイントとなるのである。

■参考資料

香川大学工学部教授・松島学氏
「第12回全国門前町サミット in ことひら」で基調講演資料
香川大学工学部・宇佐見真穂氏
「琴平町表参道の景観修復に関する研究」

められている。

「一朝一夕にというわけにはいきませんが、このNPOが立ち上がってから門前町にかつての活気が少しずつ戻ってきているのは確か。長谷寺との新たな取り組みをはじめ、これからも地域を愛する様々な人たちと連携しながら、出来得る限りのことをやっていきたくないと決意を新たにしています」と力強く語るのは、
中山雄治監事。

「もう50年ほど前の話になり

ますが、私たちが子供の頃の長谷寺は、春にもなるとそれはもうすごい数の人が来られて、街道には露店がずらりと並びましてね。子供心に胸を打たれたものです。あの頃の賑わいをもう一度目の当たりにできれば、こんなに嬉しいことはないでしょうね」と寺井さん。境内から眺める門前町の美しさなど、長谷寺のことを語る寺井さんの笑顔は、まるで少年のよう。同寺への想いの深さが、ひしひしと伝わってくる。

賑わいの初瀬門前町を取り戻すべく、着実に成果を上げている多角的な取り組みの数々。長谷寺と初瀬門前町、そしてNPOの今後の動向に、各方面からますますの関心が注がれている。



真言宗豊山派

はせでら
総本山 長谷寺

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬 731-1
TEL.0744-47-7001
<http://www.hasedera.or.jp/>

NPO 法人

はつせ
泊瀬門前町再興フォーラム

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬 796
TEL : 0744-57-9280
<http://web1.kcn.jp/hase-monzenmachi/>

行政・観光リポート

行政・観光のトレンド情報をリポート

観光庁が神社仏閣での国際会議誘致を強化 「ユニークベニュー支援事業」に最大100万円支援

日本政府観光局（JNTO）は「MICE^{*1}市場説明会」を開催し、2016（平成28）年度のMICE誘致事業の方針を発表。日本国内で開催される国際会議やミーティング、インセンティブ旅行の一環としてユニークベニュー^{*2}施設を活用した場合、参加人数や日程などの条件をクリアすればその開催費用上限100万円が支援され、国際会議主催者やMICE企画の手配を行う旅行会社などを対象に、近く案件の募集が開始される。

2030年には政府の「日本再興戦略」に掲げられたアジアNo.1の国際会議開催国としての不動の地位を築くことを目標に、「グローバルMICE強化都市」の札幌、仙台、千葉、広島、北九州の5都市における重点的支援・国際競争力の強化に加え、地方創生に向けて各地域のMICE誘致力の強化を促進する。

歴史的建造物の活用を促進する 「ユニークベニュー支援事業」

現在、ユニークベニューとして利用可能な施設リストには、宮城県にあり松島随一の庭園として名高い円通院や、愛知県の尾張徳川家ゆかりの八事山興正寺をはじめ、全国で98箇所の施設がリストアップされている。日本には他国にはない独自の文化や歴史を象徴したユニークベニューとしての施設が数多く存在するものの開発や利用が遅れているのが現状で、今後はこの「ユニークベニュー支援事業」によって開発・利用の促進を目指す。

ユニークベニューにおける 世界の取り組みと日本の課題

世界には、ユニークベニュー利用促進のための総合窓口となる公的団体が組織化されている例も珍しくない。用途に合わせて検索可能なウェブサイトを構築し、美しいビジュアルと充実したコレクションで最新の情報を発信することにより、主催者側のユニークベニュー利用を効果的に活性化させている。なかでもイギリスは、1993年にロンドン市内81のユニークベニューを一堂

に集めた検索サイト「Unique Venues of London (UVL)」を設立し、2012年のロンドン五輪で大きな成果を上げている。日本においては2013年に「ユニークベニュー利用促進協議会」が発足されたばかり。先述の支援事業などの実施が開始されたものの、現状は、文化財保護法や建築基準法、食品衛生法といったさまざまな法規制もあり、まだまだユニークベニューの利用開放につながっていない。4年後の東京五輪に向け、日本も国内ユニークベニューの情報整備や利用促進が望まれる。

ユニークベニューでのイベントは、参加者に日本の文化や歴史的な体験を提供する機会を与え、MICEの成功と開催地を世界に強く印象づけることが可能だ。それだけに、神社仏閣などの歴史的建造物やそれらを中心とした日本ならではの景観や伝統文化に、ますます注目が集まるといえるだろう。

※1 MICEとは Meeting(企業などのミーティング等)・Incentive(企業の報奨旅行や研修旅行)・Convention(各種団体が主催する国際会議や学術大会)・Exhibition/Event(文化、スポーツイベント、見本市等)の頭文字による造語で、ビジネスイベントの一形態を指す。

※2 ユニークベニューとは、歴史的建造物、文化施設や公的空間などで会議・レセプションを開催することで、特別感や地域特性を演出できる特別(ユニーク)な会場(ベニュー)のことである。



ユニークベニュー施設リストにあがる、宮城県の円通院。松島随一と言われる日本庭園でのガーデンパーティーが外国人客から好評。

畳1枚のスペースでできる寺社の地域貢献!



01

災害対策



大規模災害時における飲料の無償提供や携帯の充電などが可能です。

02

人命救助



AED(自動体外式除細動器)搭載型で、多くの往来が多い寺社ならではのリスクに。

03

地球環境配慮



気温の変化に対応し常に最適な省エネ運転を行い消費電力を削減します。

04

防犯対策



自動販売機の明かりで周囲が明るくなり、夜間の犯罪抑制につながります。

古来、ひとの集まる場所として生活の中心に位置してきた寺社。近年では、訪日外国人旅行者などの一般観光客の増加も加わり、より「層」ひとの往来が激しくなっている。当然、多くの人が行き交う場所には、事故やケガなどのリスクが生じる。それに加えて、災害大国・日本では、地震や水害などの大規模な自然災害への備えも常日頃から欠かすことができない。それらさまざまなリスクへの備えは、地域社会における寺社の責任でもあ

水の守り神として有名な京都・貴船神社。同神社は、川沿いに位置するため、災害に対す

京都の寺社で続々導入

と見えよう。そんな中、今回ご紹介したいのが「自動販売機」だ。設置する寺社も増加し、もはや当たり前前の光景となった。今やどこにでもあつて私たちの生活における自動販売機が、実はリスク管理に大きな役割を果たしてくれるとして、いまだ、その価値が見直されているという。

見直される自動販売機の価値

ると見えよう。

PICK UP

地域社会と共生

リスクに備える自動販売機

る意識も高く、キリンビバレッジバリューベンダーの「災害救護用自動販売機」を設置した(写真1)。この機種は、2013(平成25)年9月に京都で発生した大洪水以降に、導入が増加している自動販売機で、災害時の飲料の無償提供のほか、停電時でも内蔵のハンドルを回して発電することができたり、携帯電話などの充電も可能になっている。

また、紅葉の名所としても知られる清涼寺の境内にある竹仙では、同寺にふさわしい落ち着いた紅葉のデザインが施された自動販売機を採用し、参拝者からも大変好評だという(写真2)。

竜安寺バス停横にも同社の景観に配慮した自動販売機が設置され、京都の風情あふれる街並みに見事に溶け込め、みひっそりと佇む(写真3)。一方、スポーツの守護神で有名な白峯神社に設置されているような、災害救護機を今注目のサッカー日本代表仕様のデザイン(写真4)にできるのもキリングループならではと言えるよう。

狭小地活用で地域に貢献

この他にも、参拝者への配慮としてAED(自動体外式除細動器)搭載型や、四季の気温の変化にあわせて常に最適な運転を行う、地球環境にやさしい超省エネタイプなどもおすすめだ。このようにさまざまなメリットがあり、参拝者や地域の人びとを守る役割を担う自動販売機。この機会に改めて設置を検討してみたいかがだろうか。



寺社に導入される多様な自販機



【お問い合わせ先】

キリンビバレッジバリューベンダー株式会社
(近畿圏支社 営業企画部)

〒530-0011
大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA23階

TEL:06-7730-9199
URL:http://www.beverage.co.jp/

寺社関係者にとっても無視できない、現代社会のストレス問題

電話一本で心身の健康に関する、あらゆる不安を解決 「野口ドクターホットライン」®

現代社会における ストレス対策法とは

昨年12月、労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック制度」が施行された。「ストレスチェック制度」とは、ストレスに関する調査票に従業員が現在の心理状態を記入し、その結果を集計・分析することで本人にストレスの状況について気付きを促し、個人のメンタルヘルス不調の未然防止や職場環境の改善につながる取り組み。従業員が50人以上いる事業所では毎年1回、この検査を全ての従業員に対して実施することが義務づけられた。ストレスと社会といわれる現代ならではの制度で、企業におけるメンタルヘルスケアの重要性が高まっているといえるだろう。

しかしながら、お寺や神社の関係者に対する「ストレスチェック制

度」のような明確な法的制度は整っていないのが現状で、適切な健康管理やメンタル面のサポートは一般的な企業より後れをとっているのではないだろうか。日々の修行に加え細かい実務作業、檀家さんや氏子さんのサポート、また昨今増えつつある複数のお寺で住職、複数の神社で宮司を兼務することによる心身疲労、さらには後継者問題まで。お寺や神社の関係者においても、現代社会ならではのさまざまな問題を抱えている。

寺社関係者にとって、メンタルケアの悩みをいつでも気軽に相談でき、安心してサポートを任せられることができるようなサービスがあること強いのではないだろうか。そこで、ご紹介したいのが、24時間年中無休で質の高い医療電話相談サービスが受けられる、米国財団法人野口医学研究所の「野口ドクターホットラ

イン®」だ。

野口英世博士の意志を 受け継ぐ「野口医学研究所」

米国財団法人野口医学研究所は、日本が生んだ世界的医学者・野口英世博士の業績を記念し、国際医学交流の促進を目的に1983年アメリカ政府の認可を受けフィラデルフィアのペンシルバニア大学隣接地に設立された。日米の医学の力を結集し、第二・第三の野口英世を育てるべく多くの優秀な医師やメディカルスタッフを育成。臨床医学交流に加え、バイオテクノロジーの研究、発展途上国への医師の派遣、医療電話相談サービスなど、世界の医学・医療や健康維持増進のために最先端の研究、開発を続けている。それら多岐にわたる「野口医学研究所」の取り組みの中でも、信頼できる

ホームドクターとして、健康管理から応急処置まで、電話で即対応する医療電話相談サービスが「野口ドクターホットライン」®である。



医療からメンタルヘルスまで あらゆる分野をサポート

「野口ドクターホットライン」®は、「野口医学研究所」が支援し最新の医療情報を取得した1100名の医師や看護師、管理栄養士、ヘルスカウンセラー、薬剤師等の有

資格者がマンツーマンのカウンセリングで対応してくれる。日常の健康チェックや生活習慣・食習慣などに関する健康相談をはじめ、対人関係や仕事の悩み、精神的ストレスなどのメンタルヘルス、医療相談、介護相談、育児相談、さらには突然の病気やケガに対する応急処置、病院で処方された薬や市販薬に関するアドバイス、症状に応じた医療機関情報の案内、納得できるセカンドオピニオンの紹介まで。各専門分野を代表する優秀なメディカルスタッフを揃え、ワンランク上の幅広いサポートサービスを用意している。また、相談者の健康状態に合わせて、専門病院などの医療機関の紹介も受けられる。

病院での診察時間、また医療費も増加の一途をたどる中、「野口ドクターホットライン[®]」では誰でも気軽に利用できる良心的な料金でサービスを提供。年会費6000円、1カ月あたり5000円で医師や看護師等の有資格者による確かなアドバイスを何度でも受けられる。さらに申し込み本人だけでなく、同居の家族も同じサービスを受けられるのも特徴の一つだ。24時間365日、電話一本で医療からメンタルヘルスまであらゆる不安を解決

してくれるドクターホットラインは、家族全員が健康で安心して暮らしていくための心強い味方といえる。寺社の関係者にとっても身体の健康面やメンタルケアはもちろんのこと、その他の医療や介護などのさまざまな悩みもできるだけ日々の暮らしの中でケアし、心身ともに健康な状態を保つことは、檀家さんや氏子さんとの良好な関係性を築き維持していくための重要な要因となるはずである。現代社会ならではのさまざまな問題を抱えている寺社にとっても、医療による心身の健康管理は必須といえよう。

<お問合せ>
 米国財団法人 野口医学研究所
 日本事務局
 東京都港区虎ノ門1-22-13 虎ノ門秋山ビル5階
 担当：野口・露木
 TEL：03-3501-0130
<http://www.noguchi-net.com/>
 野口ドクターホットライン
<http://www.noguchi-inc.com/service/hotline.html>

野口ドクターホットライン[®]概略図



以下のご相談に対応します。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 医療・健康相談 | 看護・介護相談 | 育児相談 |
| メンタルヘルス相談 | 医薬品情報 | 医療情報 |
| 応急処置 | セカンドオピニオン | 医療機関・医師紹介 |

全 国 寺 社
イ ベ ン ト



右・左上：祭式作法体験。左中：神拝詞浄書のようす。左下：神社由緒説明のようす。

射水神社・二上射水神社「神主一日体験」

神主になりきり、奉仕体験を通して
神社を知り、もっと身近に感じてもらう

前日に降った雪がまだ消えきらない3月半ば。高岡古城公園内・高岡城本丸跡に鎮座する射水神社参集殿に、緊張と期待に満ちた面持ちの26名が集まった。2013（平成25）年から富山県神社庁教化委員会（藤井秀嗣委員長）により毎年度県内の神社で開催され、今年で3回目を迎える「神社へ行こう」神主さん1日体験「射水神社・二上射水神社編」の参加者たちである。このイベントは、もっと神社や神主を身近に感じてほしい、富山県内の神社を周知し、神社ファンを増やそうと始められた。

体験の始まりは身支度から。神主の装束である白衣・袴を着装して、まずは社殿、境内を清掃する。手水の作法を習い、大祓詞の解説、神拝詞の浄書、祭式作法の練習後、神前にて正式参拝・大祓詞を奏上し、舞楽「蘭陵王」を奉持した。その後、二上射水神社に向いて正式参拝。国の重要文化財「木造男神坐像」を特別に拝観するなど

盛りだくさんの内容だ。教化委員会研修部会が主管となり場所を選定・企画し、装束調達を含め準備した。

会場となった射水神社は、創建は奈良時代以前とされ明治4年に越中国最高の国幣中社に列し、同8年に現在の高岡城本丸跡に遷座された由緒と歴史ある神社である。古来二上山の麓に鎮座していたため、二上射水神社が改めて元の鎮座地に創立された。県内から参加の女性に「神社が好きで宮司さんの姿も美しいと感じています。所作を教えてもらえるのでとても嬉しい」と笑顔で語ってくれた。

また、今回で2回目となる夫婦での参加者は「これまで神社や神様のことは不勉強でした。もっと深く学び、自宅の神棚へのお参りも正式にできれば」と意欲的な返事が返ってきた。

研修部会長であり射水神社の炭谷淳禰宜は「毎回評判も良く、リピートして下さる参加者もいて感動しています。短時間で作法を覚えるのは大変です

が、皆さん真面目に取り組んで頂き大変ありがたく思います。回を重ねた方と初心者との内容をどうしていくか。参加者のニーズにどう応えていくかは今後の課題です」と熱く語る。

若い参加者も多く、こうしたイベントが縁となり、神社と人のつながりが広がっている。



元鎮座地
ふたがみいみずじんじや
二上射水神社
〒933-0981
富山県高岡市二上
1519番地
TEL0766-25-1766



越中総鎮守一宮
いみずじんじや
射水神社
〒933-0044
富山県高岡市古城1番地1
TEL0766-22-3104
http://www.imizujinja.or.jp

宿坊とも相性が良い、お寺の漫画図書館

寺社旅研究家・宿坊研究会代表／堀内克彦



多聞院の漫画図書館の書架



くつろぎながら漫画を読む利用者

多くの種類があるお寺の漫画

等身大の僧侶やお寺に焦点

昨年10月、東京の増上寺門前にある多聞院に、仏教やお寺、お坊さんがテーマの漫画を集めた『お寺の漫画図書館』を作りました。こちらは前住職が亡くなられた後、近くにある観智院・土屋住職が兼務住職となり、私に仏教を伝える場として活用できないかとご相談いただいたのが始まりです。

「仏教」と言えば漢字だけのお経、お坊さん達の厳しい修行、お葬式やお墓などのイメージで、一般の人々には気軽に入りにくい面があります。しかし、お寺

が題材の漫画が集まれば、これまでとは異なるメッセージが発せられるのではないかと。私自身、手塚治虫の『ブツダ』からお釈迦様のストーリーに興味を持つたこともあり。それが漫画図書館を提案した理由でした。

現在、蔵書は300冊を超え、来館される方は「お寺の漫画って、こんなに種類があるんだ」と驚かれます。近年、仏教やお寺、お坊さんをテーマにした漫画は増えていきます。特に各教団が持つ出版部や一部の仏教系出版社だけではなく、一般書籍を扱う会社からの漫画が2000年代以降急速に伸びています。

宝島社「このマンガがすごい! 2009」オトコ編1位を獲得し、映画化もされた『聖☆おにいさん』は有名ですが、その他にも虐待されていた異母弟をお寺で引き取り、その家族や地域と女性僧侶の交流を描いた『住職系女子』、救急病院の医者として勤務する僧侶が主人公の『病室で念仏を唱えないでください』、僧侶養成学校に通う男性を描いた『月を指す指』と内容も多彩です。

このような漫画を通して強く感じるのは、仏教用語やお坊さんをシンボリックに扱ったファンタジーを脱却し、等身大のお寺や僧侶に焦点を当てた作品が目立ってきたことです。

これをお寺も生かさない手はありません。たとえば漫画図書館を宿坊にも開設したら。分厚い仏教書が本棚に並ぶお寺は私もたくさん見てきましたが、お参りに来た人がそれを手に取ることはほとんどありません。しかし、漫画であれば宿泊者はパラパラと手に取ります。そこから仏教用語に触れられますし、その上でお坊さんの話を聞けば、仏教もずっと親しみやすくなるのではないのでしょうか。

宿坊新規開設をご検討の寺社様・運営に関するお悩みを抱える宿坊様へ

全国寺社観光協会のコンサルタントがサポートします！

- サポート1** 宿坊開設の計画・立案から、各種手続きなどトータルでサポートします。
- サポート2** 営業開始後も継続的に集客プロモーションなど運営についてもサポートします。

■お問い合わせ先

一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局 〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 10F
TEL:06-6360-9838 FAX:06-6360-9848 e-mail:info@jisya-kk.jp

ほりうちかつひこ
堀内克彦
プロフィール

寺社旅研究家・宿坊研究会代表。

「人生を変える寺社巡り」がテーマの寺社旅研究家。各地で寺社活性化・地域活性化の講演を実施し、寺院コンサルタントとしても活動中。著書に『宿坊に泊まる』(小学館文庫)、『こころ美しく京のお寺で修行体験』(淡交社)、『恋に効く! えんむすびお守りと名所』(山と溪谷社) など。



びわ湖百八霊場

四国八十八ヶ所や西国三十三所などに代表される日本各地の霊場会の多くは、宗教や宗旨・宗派の違いだけでなく、都道府県や市町村という垣根を越えた交流基盤となっています。このシリーズでは、地域や寺社の活性化に大きな可能性を秘めた霊場会に関わる様々な情報をお届けします。

今回は、近江国（滋賀県）の百八ヶ寺がびわ湖を囲むように繋がる「びわ湖百八霊場」をご紹介します。



びわ湖百八霊場公式キャラクター
かけるくんめぐるくん

びわ湖百八霊場会会長・第四十三世総本山西教寺貫首

西村 岡紹 にしむら けいしゅう

日本の真中に位置する近江国（淡海国・滋賀県）は、さらにその真中に日本一大きな琵琶湖をもち、周囲は伊吹山、比良山、比叡山などの山々に囲まれ、風光明媚、山紫水明の地で、宗教上でも京都、奈良に次いで神社仏閣が全域に創建され、神仏習合の思想の下で信仰されてきました。平安時代初めには伝教大師最澄によって比叡山上に延暦寺が創建され、鎮護国家・万民豊樂を目標に信仰生活

が展開されました。滋賀県は「仏の国」と言われるほど県内に数多くの寺院があり、貴重な文化財が散財しています。ちなみに10万人当たりの寺院数は全国でも最も多くなっています。（宗教年鑑より）

びわ湖百八霊場は、滋賀県内の名刹の中から宗派に係なく選ばれた百八ヶ寺によって結成されました。百八の札所は、西国三十三所の札所をお務めの有名寺院から、地域の祈りを支えてきた規模の小さい寺院まで含まれています。各霊場は豊かな寺歴を有し、すぐれた仏教文化の

礎を形成する由緒ある寺院が数多くあります。煩惱の数と同じ百八の寺院を巡ることで悩みを打ち消し、心に安らぎを持って人間性を豊かにして欲しいという願いがそこには込められています。

これまでも西国三十三所観音霊場や四国八十八ヶ所霊場などの巡礼が普及してきましたが、2009（平成21）年に「びわ湖百八霊場会」が、天台真盛宗総本山・戒光山 西教寺で発会式（開創法要）をみるに至り、県下の観音霊場のみならず諸仏諸菩薩の霊場（日本仏教十八宗派の名刹）を拝観できるようになりましたことは、ありがたい極みであります。

びわ湖百八霊場が各寺院の隆昌のみならず、近江国の地域発展につながりますことを心より祈願しております。



【霊場会設立の経緯】

1988（昭和63）年

伊香郡高月町青年会の働きかけにより、霊場会設立の検討開始。

1992（平成4）年

湖北二十七名刹霊場会が発足。

1996（平成8）年

湖東二十七名刹霊場会が発足。

2004（平成16）年

湖南二十七名刹霊場会が発足。

2009（平成21）年

湖西二十七名刹霊場会が発足。
同年9月8日にびわ湖百八霊場会発足。

【これまでに発行された霊場会ガイドブック】

湖北の二十七名刹から始まり、これまで4冊のガイドブックが発行されています。



近江湖東二十七名刹霊場
（朱鷺書房1996年）



近江湖北二十七名刹霊場
（朱鷺書房1992年）



びわ湖百八霊場公式ガイドブック
（淡交社2011年）



ぐるっとびわ湖巡礼の旅
びわ湖百八霊場公式ガイド
（京都新聞出版センター2011年）

BIWAKO  Hallowed ground
びわ湖百八霊場

《会長》 百八霊場十一番、湖西十一番
天台真盛宗総本山 西教寺
第四十三世貫首 西村 岡紹

《事務局》 百八霊場十一番、湖西十一番
天台真盛宗総本山 西教寺
社会部 中島 敬瑞
〒520-0113 滋賀県大津市坂本5丁目13-1
TEL:077-578-0013



湖西二十七名刹霊場会 (大津市～高島市)

湖西は京都に隣接し、京都とともに発展してきた地域。現在も文化や街並みは大切に保存され、古くから伝わる絵画や建造物なども保管・継承されている。湖西には本山級の寺院が多い。



石山寺



西教寺



西教寺 社会部
中島 敬瑞さん

《会長》
百八霊場一番、湖西一番 東寺真言宗 石山寺 第五十二世座主 鷲尾 遍隆
《事務局》
百八霊場十一番、湖西十一番 天台真盛宗総本山 西教寺/社会部 中島 敬瑞
〒520-0113 滋賀県大津市坂本5丁目13-1 TEL:077-578-0013

霊場会の価値

規模や宗旨が異なる寺院間の考
え方や取組姿勢の違い(温度差)
を埋める為にこそ霊場会の存在価
値があると考える。霊場会全体・
各ブロックの両方での定期総会の
開催、ブロック持ち回りの霊場会
総会の開催、お寺の規模に関係な
く事務局をお願いするなど、超宗
派で僧侶間の交流や意見交換が活
発に行われるよう務めている。

霊場会の取り組みについて

これまで霊場会の認知度向上の
ために、旗、ポスター、ガイドブッ
クなどを製作し、巡礼者の増加に
つなげてきた。霊場会があること
で寺院間の交流や意見交換も活発
化し、新しい切り口での取り組みも
行いやすくなった。今後は修行体
験の拡大、お寺に興味を持っても
らえる入口の多様化、魅力的なプ
ラン作成、広報活動なども活発に
行っていきたい。

観光に対する捉え方

滋賀県には古建築や仏教美術品
が多数残り、観光の大きな財産で
ある。各寺院は共通してそれらを
広報したり参拝者増加につなげたい
と思っているが、「どの程度なら
観光に対して許容できるか」を寺
同士しっかりと話しあい、霊場会と

して「寺院の自由な活動のための
共通認識」を明確にしたい。

地域、観光協会、 市町村などについて

地域毎の市町村や観光協会との
連携は既にあり、今後も継続して
いくが、さらに滋賀県が霊場会を
もっと有効活用してくれば、観
光促進・地域活性化・寺院復興に
つながると考える。どのお寺も地
域活性化には大変強い興味を抱い
ているがどう協力しているのか分
かっていないから、取り組みに当
ては、お寺に対する要望を明確に
して欲しい。霊場会側からの希望
としては、インターネットを中心と
した広報活動、活動資金の協力、
補助・助成の情報提供、観光を使
利に楽しめる交通手段の充実など
のサポートをお願いしたい。

これからの展望

今後の霊場会の発展は「お坊さ
んの考え」だけでは限度がある。
行政・市町村・一般企業などと柔軟
で積極的な意見交換の場を広げ、
霊場会だけでなく近江地域として
の魅力発信に努めたい。

湖西二十七名刹霊場会 会員寺院一覧

- 石山寺
- 岩間寺(正法寺)
- 龍音寺
- 西徳寺
- 近松寺
- 三井寺(園城寺)
- 盛安寺
- 生源寺
- 滋賀院門跡
- 律院
- 西教寺
- 聖衆来迎寺
- 法光寺
- 安養院
- 眞迎寺
- 東光寺
- 満月寺浮御堂
- 葛川息障明王院
- 大善寺
- 大善寺
- 大泉寺
- 玉泉寺
- 来迎寺
- 報恩寺
- 覚伝寺
- 大崎寺
- 正行院
- 延暦寺横川中堂



湖北二十七名刹霊場会 (米原市～余呉町、西浅井町)

湖北は伝統的な景観と文化が残る地域。位置的に北陸・中部地方への連絡口としての役目も果たす。古戦場である関が原が近く、戦国時代の歴史を活用した取り組みで多くの観光客を呼びこむ。



全長寺



良疇寺



良疇寺 住職
浅野 譽山さん

《会長》
百八霊場二十八番、湖北二番曹洞宗 全長寺 住職 平家 芳雄
《事務局》
百八霊場四十五番、湖北十九番 臨済宗妙心寺派 良疇寺/住職 浅野 譽山
〒526-0047 滋賀県長浜市下坂浜町86 TEL:0749-62-1770

観光に対する思い

湖北の寺院は、村々がお寺や仏様を守っているところが多い。最近では霊場会のお陰で、ご朱印を求めの方が倍増し参拝者が増加しているが、地域としては余り観光慣れしていない。古風な雰囲気と昔ながらの素朴さが、湖北らしい魅力なので、それを理解した上で多くの方々にお越しいただけると嬉しい。

観光の問題点や要望

1. 地域としての広報や魅力伝達があまくできていないと感じる。特に湖北は、地域の特性などを伝えきれないまま観光に来られると期待はずれな印象を与えやすい。
2. お寺を観光に活用するならば、これは観光客だけでなくガイドも、「信仰の場を訪ねるのだ」という意識と参拝のマナーを守る配慮が欲しい。そうすれば、寺院側も観光に協力しやすい。

百八霊場会に対して

百八霊場会は湖北の村おこしを目的として始まった。そして現在、湖北のお寺が霊場会から受けている恩恵は大きい。当寺なども参拝者の大半は、巡拝コースを回られる中で立ち寄られる、竹生島へ渡る船待ちによる立ち寄りだ。これか

らも湖北の風土を守りながら、霊場会と共に歩んでいくつもりだ。

地域、観光協会、市町村などについて

行政や寺院以外の団体、一般の方々の協力の必要性を強く感じている。寺院を魅力ある文化財として、もっと観光や地域振興に活用していただきたい。百八霊場会により、地域や宗派を超える寺院側の体制は整っており、寺院も地域の発展に最大限に協力したいと思っていることも知ってほしい。

これからの展望

湖北は村々で維持している寺がほとんどで、地域高齢化や無住寺院の増加、資金不足などの課題が山積し、寺院存続に対する危機感を持っている。私たちは行政に援助ばかりお願いしているのではなく、「この道を行けばいい」という指針こそ示してほしい。今の状況は大事にしたいけれど、そのような指針が提示されれば、いかようにも対応する。そのために、まず様々な方々と話し合える場が設けられることを望む。

湖北二十七名刹霊場会 会員寺院一覧

- 管山寺
- 全長寺
- 洞寿院
- 鶏足寺己高閣
- 石道寺
- 大浦十二面腹帯観音堂
- 阿弥陀寺
- 長尾寺(惣特寺)
- 西野薬師堂
- 徳勝寺
- 小谷寺
- 孤蓬庵
- 大吉寺
- 醍醐寺
- 神照寺
- 安楽寺
- 知善院
- 宝厳寺
- 良疇寺
- 総持寺
- 観音寺
- 護国寺悉地院
- 清瀧寺徳源院
- 松尾寺
- 蓮華寺
- 西圓寺
- 青岸寺



湖東二十七名刹霊場会

(近江八幡市～彦根市、竜王町、日野町)

湖東は古くから農業や畜産が盛んな地域で交通の要所としても栄え、「三方よし」で有名な近江商人も多数排出している。湖東から福井県にかけては、いまだ信仰深い方々が多いが、「文化財としての寺院」への認識や興味は地域として低めである。



長寿院



長寿院(本堂)



長寿院(大洞弁財天)住職
岡田 建三さん

《会長》
百八霊場五十四番、湖東一番 真言宗醍醐派 長寿院(大洞弁財天) 住職 岡田 建三
《事務局》
百八霊場五十四番、湖東一番 真言宗醍醐派 長寿院(大洞弁財天) / 住職 岡田 建三
〒522-0007 滋賀県彦根市古沢町1139 TEL:0749-22-2617

観光に対する思い

湖東は小さなお寺も多く、お寺単独で参拝者を増やすのは難しい。観光という切り口であっても参拝者が増えて頂けるのは嬉しい。湖東の場合は、様々な旅行会社が巡拝プランを立ててくれたり、少人数からある程度の人数まで対応できる企画を立案してくれるので助かっている。

観光面での問題点や要望

1. 観光で参拝者が増えるに従い、盗難などのリスクが増えており対処が難しい。防犯カメラの設置などは資金負担が大きいが、ずっと監視することもできない。
2. 観光目的であっても信仰の場に来たという思いや最低限の参拝マナーは持ってほしい。
3. 山上にある当寺は、そのままだと目に付きにくい。来られた方から立派な建物や静けさ・雰囲気の評価していただけることが多い。そのような「伝えなければ伝わらない魅力」の発信も行ってほしい。

百八霊場会に対して

百八霊場のように多くの寺院が協力して取り組めるのは魅力的。百八霊場会全体の総会だけでなく、湖東ブロックとしての総会も開催

し、寺院間の情報交換も活発である。百八霊場を介した寺院間の風通しの良さを知ってもらい、もっと多くの方々や団体に活用して欲しいと思う。

地域、観光協会、市町村などに対して

寺院の地元市町村や観光協会は様々な取り組みを行い効果も上がっている。しかし、他の市町村に地域が広がるといきなり消極的になる。県が中心になるなどして広域連携にもしつかり取り組んで欲しい。広報面では、若い方や地域や多方面への魅力発信に力不足を感じている。広域の発信に注力してもらいたい。

これからの展望

当寺は彦根城の鬼門除けの寺で、昔は内湖の船着き場があり殿様も船で参拝していた。昭和15年頃までは当寺の弁天様にお参りして、船着き場で一息ついたらすき焼きを食べたりした。そんなのどかな時代を再現することは、近江の魅力創出の一つになるのではないかと。近江にはそれだけの魅力が埋もれているのだから、多方面から様々な声を集めて、実際に行動に移せるような支援体制を構築し、地域活性化につなげて欲しい。

湖東二十七名刹霊場会 会員寺院一覧

- 長寿院(大洞弁財天)
- 龍潭寺
- 清涼寺
- 長久寺
- 北野寺
- 天寧寺
- 高源寺
- 西明寺
- 大覚寺
- 金剛輪寺
- 百済寺
- 長寿寺
- 安楽寺
- 千樹寺
- 善勝寺
- 石馬寺
- 観音正寺
- 桑實寺
- 長命寺
- 村雲瑞龍寺
- 願成就寺
- 長光寺
- 弘誓寺
- 願成寺
- 雪野寺(龍王寺)
- 石塔寺
- 正明寺



湖南二十七名刹霊場会

(犬上郡豊郷町～草津市、湖南省市、甲賀市)

湖南は京阪地域とのつながりが密接で、東海道・中山道を基軸にして繁栄し、商業や経済が発展した裕福な地域。老朽化した建物は建て替えてきたので古い建物が余り残っていない。湖南には、宗教観や信仰心の希薄化に対する危機感が強く、地域に根ざした信仰の寺を目指したい寺院が多い。



観音寺



新善光寺



新善光寺 住職
山本 議照さん

《会長》

百八霊場九十一番、湖東十一番 天台宗 龍王山 観音寺 住職 原 道隆

《事務局》

百八霊場九十九番、湖南十九番 浄土宗 九品山 新善光寺/住職 山本 議照
〒520-3043 滋賀県東栗東市林256 TEL:077-552-0075

観光に対する思い

御本尊は信仰の対象と同時に優れた文化財との考えから、その美術的価値・文化財的価値を世の人々に知ってもらうことも我々の使命と感じている。だから、信仰心に重点を置きすぎず、「見る」から始めて信仰につながるという柔軟性も必要なのではないかと考えている。

観光の問題点

観光客の節度のない行動や参拝マナーの見直しが必要。

百八霊場会に対して

1. かつて湖南ブロック単独で月刊誌に広告を出したところ、大きな宣伝効果があり、発信による「認知」がいかに重要かを実感した。霊場会により108のお寺がまとまったので、うまく発信すれば何かできるのではないかと思う。例えば、「信ずる心の発信」「子どもたちへの情操教育の発信」など、さまざまな「発信」に大きく期待する。

2. 霊場会全体の合意形成は難しいので、特定の何ヶ寺かが連携して「霊場会全体の牽引役」になるなど、取り組み実現への方法の検討が必要だ。

地域、観光協会、市町村などに対して

滋賀県は「琵琶湖」という大きな観光資源を持ちながら、県全体としてうまく活かせず効果的な観光客誘致ができていないと感じる。観光行政においては、市町村間の温度差が顕著なので、もっとうまく広域連携してほしい。また、滋賀県全体として受け入れ体制が不十分。団体客を受け入れられる宿泊場所が不足していたり、対応のまずさなどを十分整えなくてはならないのではないか。県として「観光に対するハングリー精神」をもち積極的に取り組んで欲しい。

これからの展望

今後はびわ湖百八霊場会という大きな組織の活用方法が大きく問われている。いかにして地域振興や宗教心の維持・持続につなげていくのか、様々な意見を取りまとめて取り組んでいかねばならない。私としては、全国寺社観光協会のような民間団体の協力を期待している。主旨を理解してもらったうえで、霊場会をプラットフォームとして活用し近江の魅力の発信をしていける会としていきたい。

湖南二十七名刹霊場会 会員寺院一覧

願隆寺
大池寺
大徳寺
檜尾寺
櫛野寺
龍福寺
正福寺
玉桂寺
園養寺
妙感寺
観音寺
南照寺
善水寺
正福寺
常楽寺
阿弥陀寺
金胎寺
敬恩寺
新善光寺
西方寺
教善寺
正楽寺
東門院(守山寺)
宗泉寺
圓光寺
東光寺
福林寺

近江地域の更なる飛躍を目指して

びわ湖百八霊場 本部事務局 中島 敬瑞



画期的だった霊場会開創法要
 霊場会は創設の検討が始まってから28年が過ぎ、湖北霊場会創設から百八霊場となるのに17年を要した。
 2009（平成21）年、西教寺本堂で行われた開創法要で、天台三本山（延暦寺、三井寺、西教寺）の宗派の長3名（半田孝淳



第256世天台宗総本山延暦寺座主、福家俊明 第162代天台寺門宗総本山園城寺長吏、西村岡紹 第43世天台真盛宗総本山西教寺貫首）が一堂に会し、御導師をお勤めになった事は画期的な出来事だった（表紙写真）。また、全霊場会の様々な宗派の寺院が同に会し、素晴らしい法要となった。

びわ湖百八霊場会から 日本天台三総本山会へ

「湖東三山」「湖南三山」が有名な滋賀県だが、色々な歴史的な経緯もあり「天台三総本山」として連携することはなかったが、びわ湖大津市観光協会から「日本天台三総本山」の話をいただいたことをきっかけとして結成に至った。この結成は、以前からの三本山間の繋がりに加えて、びわ湖百八霊場会という起爆剤があったからこそ成しえたことだと思う。このタイミングでの結成だからこそ、地域一体となって、近江の振興に貢献できるのではないだろうか。

日本天台三総本山の取り組みについて

公益社団法人びわ湖大津観光協会 北村 美佳さん

大津市には天台宗総本山比叡山延暦寺、天台寺門宗総本山園城寺（三井寺）、そして天台真盛宗総本山西教寺と「天台」を冠する総本山が三つあります。天台三宗の総本山が同一市内に在ることは他では類をみないことであり、各寺の歴史、由緒そして有する文化財をみても共通点があります。そこで三つのお寺を新たに「日本天台三総本山」として平成26年度から観光キャンペーンを始めました。初年度は三総本山で特別公開や体験イベントなどを実施していただき、2015（平成27）年度には特別公開や体験イベント等に加え三総本山をめぐる特別巡拝券を作っていました。

これに伴わせてびわ湖大津観光協会は、三総本山で取り組んでいただく事業をより市内回遊や誘客促進につなげるため、特別巡拝券利用者への特典付与や各種媒体を活用して日本天台三総本山事業をPRしてきました。3年目となる2016（平成28）年度も三総本山のみなさんと行政、商工会議所、民間事業者のみなさんとアイデアを出し合い、連携しながら多くのお客様に大津を訪れ、当市の魅力にふれていただければと思っています。



公益社団法人 びわ湖大津観光協会
 〒520-0037
 滋賀県大津市御陵町2番3号
 市民文化会館内
 TEL：077-528-2772
 FAX：077-521-7330
 E-mail kitamura@otsu.or.jp



天台宗総本山 比叡山延暦寺



天台真盛宗総本山 西教寺



天台寺門宗総本山 三井寺（園城寺）

延暦寺
三井寺
西教寺
日本天台
三総本山

職人技

伝統と文化を継承する職人名鑑

音の響き、 お客様を裏切らない精神と技



3



1



4



7



5



2



6

1. 丁寧に胴を削る木場氏。「完成後の太鼓の響きが聞こえている」と語る。
2. 主に神社仏閣で広く使用される長胴太鼓
3. 荒削りの胴の木目を確認しながら、曲線にそって美しいフォルムへと仕上げる
4. 太鼓胴削りに使う道具
- 5、6. 皮の周囲の耳と呼ばれる場所に通した竹と専用のジャッキを操作しながら、皮を引っ張り理想の響きを造りだす
7. 皮張りに使用される道具

株式会社
宮本卯之助商店
〒111-0032
東京都台東区浅草6-1-15
TEL.03-3873-4155
<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp/>

義を重んずること、正しいことを行うことを意味する『重義』。これが、1861(文久元)年土浦に太鼓店を創業以来、154年もの間、祭と伝統芸能を支え続けてきた宮本卯之助商店の掲げる精神である。

樺を太鼓の胴の形にくり抜き、3年以上乾燥させた後に、削りの作業に入る。「どの胴も、ひとつひとつ個性があります。天然の素材が相手ですから、大切なのはそれぞれの胴に自分の手を合わせていくことです。思い描いた通りに削ることができたときの達成感は、次の仕事へのモチベーションになります」と、太鼓部長の木場将行氏。

100年も、200年ももつ和太鼓だからこそ、自分の手でお客様に喜んでいただけるものを作りたいという。「謙虚な気持ちで太鼓と向き合うことが一番。自分の力を過信してしまうと、成長しようという気持ち薄れ、技術も止まってしまいます。ですから、和太鼓づくりの様々な工程に携わる職人全員が、妥協しない精神をもってそれぞれの立場で日々技術を磨いています」。

海外からも注目を浴びる和太鼓の世界。本物の技から生まれる本物の響きを、この宮本卯之助商店の職人たちが世界中へ発信されることを期待したい。

寺社を活性化させる
キーパーソンに聞く



簡単&時短で若い世代に支持される 「ゆるやかな精進料理」を提唱

植物性の食材のみを使い、手間と時間をかけることがその醍醐味ともいえる精進料理。その精進料理の“らしさ”を覆し、わずか15分でできる“ゆるやかな精進料理”を提案、若い世代の女性に人気を博しているのが精進料理研究家の麻生怜菜さんだ。「子育てしながら働いている女性にとって、料理にかけられる時間はせいぜい30分程度。そこで私が提案するのは、日本で昔から食べられてきた食材や調理法のよい部分は引き継ぎつつ、割愛できるものは割愛するゆるやかな精進料理です」

精進料理に目覚めたのは、旦那さんの実家であるお寺へ結婚のご挨拶に出向いてから。洋食で育ち、それまでは「お腹が膨れればよい」という食生活を続けていた麻生さんは炊き合わせや高野豆腐の優しい味わいに感動した。その後、約500人分のご供養食をつくる檀家さんの輪の中に入って調理法を一から学び、食材も丁寧に選ぶようになったところ、体質だと思いついていた肌の赤みやテカリが消え、便秘が解消。体とともに、心も軽くなった。

2年前に著した『寺嫁ごはん 心と体がホッとする“ゆるやかな精進料理”』（幻冬舎）は、精進料理のおいしさを20代、30代の人にも知ってほしいと企画し、主宰する料理教室で特に好評だった時短レシピをまとめたものだ。「時短で、おいしく、健康的な精進料理を食べられるようになると、そこでできた時間のゆとりや心のゆとりで、さらに充実した生活を送れるようになります」と語る麻生さんが精進料理を通じて得た大切にしている言葉が「喜心・老心・大心」の三心。喜びを持って台所に立ち、食材やその提供者への敬意や慈愛の心を忘れずに、とらわれやかたよりのない大きな心で料理することを心がけている。

「精進料理をきっかけに、お寺に足を運んでその文化や歴史に興味を持ってもらったり、旅行に行ったとき何か地元の精進料理はないかなと思ってもらえるような、そんな楽しみ方をお料理教室を通じて若い方々に提案する活動をしていきたいです」と語る麻生さん。精進料理が体質改善にもつながることを自ら実感し、若い感性でその新しい可能性を切り拓いた彼女の取り組みに今後も注目していきたい。



あそれい
精進料理教室

<http://shojinryori.jp/>

精進料理研究家／フードアナリスト

麻生 怜菜

1982年長崎県生まれ。全国を転々とした幼少時代を過ごす。旅行好きの両親の影響もあり47都道府県全ての地域食材、郷土料理を食べて成長する。結婚後、夫の実家がお寺であったことをきっかけに、寺の行事食にかかわるようになる。現在、主宰する「あそれい精進料理教室」(<http://shojinryori.jp/>)の講師として活動。「In Red」(宝島社)「女性自身」(光文社)「ESSE」(扶桑社)「クロワッサン」(マガジンハウス)など多くの女性誌でも活躍中。



『寺嫁ごはん 心と体がホッとする“ゆるやかな精進料理”』（著：麻生怜菜 発行：幻冬舎 2014年）



紙本着色 浄光寺縁起図

しほんちやくしよく じょうこうじえんぎず

尼崎市の文化財に指定される傑作

(上)左右二幅、右上から右下、左下、左上の順でひとつの物語に (右)1.観音像を俗人が奪い海中に投げる 2.海岸で光を放つ観音像を僧惠満が発見 3.観音像を授かった弘法大師が浄光寺を建立するが兵火で焼失 4.観音像が宝輦(ほうれん)に乗り浄光寺に入る



真言宗

善通寺派 浄光寺

〒660-0811
兵庫県尼崎市常光寺3-5-1
TEL. 06-6481-3697



数年前には、絵柄をプリントしたうちわを作成し、檀家に配ったという。「もったいなくて使えない」とおっしゃる方もおられ、この縁起図を後世までしっかりと残さねば、と改めて身の引き締まる思いでした」と水谷住職。これからも多くの人々を魅了するシンボルとして、同寺とともに時を重ねていく。

「濃彩による作風は桃山時代に盛行した風俗画の特徴と共通しており、慶長〜元和(17世紀初頭)にかけて描かれた作品であると思われます」と語るのは、住職の水谷素彦さん。精緻を極めた傑作にも関わらず、町絵師ということ以外は作者が不明なことも、この縁起図に対し、さまざまな思いをめぐらせる要因となっている。

同寺が所蔵し、1986年には尼崎市文化財に指定されたのが、「浄光寺縁起図」。釈惠満という僧侶が海中で光を放つ金像を見つけ歓喜する描写から、南北朝内乱による同寺の焼亡と再建、本尊を安置供養する人々の姿までが、絵巻風に描かれている。「濃彩による作風は桃山時代に盛行した風俗画の特徴と共通しており、慶長〜元和(17世紀初頭)にかけて描かれた作品である」と語るのは、住職の水谷素彦さん。精緻を極めた傑作にも関わらず、町絵師ということ以外は作者が不明なことも、この縁起図に対し、さまざま

真言宗の別格本山で宗祖の弘法大師が829(天長6)年に創建したと伝えられる浄光寺。定期的に落語会や童謡の会が開かれるなど、近隣住民の憩いの場としても親しまれている。

職人技の粋を結集した美術工芸品

社宝・朱神輿



(上) 朱神輿と四神、獅子頭

(右) 東照宮の陽明門にならい子供たちの遊びを主題にした、色鮮やかな胴回りの彫刻



須賀神社

〒323-0024
栃木県小山市宮本町1-2-4
TEL : 0285-22-0101
<http://www.sugajinja.or.jp>



栃木県小山市を代表する祭り「祇園祭」が盛大に催され、人々の崇敬を集めている須賀神社。940(天慶3)年、平将門の乱を平定した藤原秀郷が、戦勝を祈願した素盞鳴尊の御分霊を京都の八坂神社から勧請して祀ったのがはじまりだ。1600(慶長5)年、徳川家康が須賀神社境内にて、小山評定(軍議)を開き、必勝祈願を行った後、関ヶ原の戦いで勝利したため、その感謝の証として、五十二石余の社地を寄進した。寄進状は小山市指定文化財で、社蔵する。その後、家光の命により、日光東照宮を造営した職人たちの手によって、1658(万治元)年に、東照宮の縮尺で奉製された朱神輿が寄進された。胴回りに東照宮の陽明門と同じ唐子遊びの彫刻が施されている。

1990(平成2)年の御創建1050年式年大祭を前に、人間国宝で東照宮の修復にも携わった故・吉原北宰氏を総責任者とし大修復が行われた。造営当時の姿を蘇らせるために、材料は国産漆や天然の岩絵の具を、飾金具は水銀メッキで、漆・彩色とも120工程をかけるなど、技術の粋を結集。4年半に及ぶ修復により、鮮やかな朱、まばゆい純金箔など、絢爛豪華な姿を取り戻した。



風まかせ 09

野田博明



セクシー、そんなこんな弘法大師 その一

香港在勤時、シヨーウイン
ドーに「KOOKA」と大書さ
れた店があった。弘法大師もグ
ローバルな存在なのだ。妙に感
心した覚えがある。その後、ブ
ランド通の現地秘書から空海と
は縁も所縁もないフランスのブ
ティックであることを憐憫の微
笑とともに知らされた。そんな
国際派の空海は讃岐の善通寺で
生まれたとされる。その地に正
式な寺号を「屏風浦五岳山誕生
院善通寺」と称する四国霊場第
七十五番札所がある。寺域の西
方には香色山や我拝師山など五
岳が連なる。上古、その山裾ま
で海岸線が湾入し山容が屏風の
ように見えたため一帯を屏風ヶ

浦と呼んだ。さらに空海の父・
佐伯直田公の諱を善通といい、
氏寺の名はそれに因む。この僅
か十二文字の「寺号」は、さす
が天下三筆と謳われた弘法大師
ゆかりの寺院である。まさに一
筆書きで善通寺の詳しい由緒か
ら大昔の地勢、情景までをまざ
まざと儼に浮かばせる。その空
海、「大師は弘法にとられ、太閤
は秀吉にとられる」の言の如く
誰もが知る日本仏教界の巨人で
あるが、実は多くの謎に包まれ
た人物でもある。空海を生んだ
佐伯氏はこれまで地方の一郡司
の家格といわれてきたが、最近
の考古学や文献調査の進捗につ
れ、弥生時代後期から古墳時代

を通じて、現在の善通寺市街を含
む丸亀平野一帯、つまりひとつの
国と呼ぶべき広大な領域を統治
する大豪族であったとの見解が
示されるようになった。
善通寺から南西、大麻山と五
岳山に挟まれる谷間は豪族の墳
墓や祭祀遺跡の宝庫であり、ま
さに聖域視された不入の地、王
家の谷であった。そこに野田院
古墳や宮が尾古墳、王墓山と
いった首長級の古墳が発掘、復
元されている。とくに野田院古
墳は3世紀後半、大麻山の中腹
に築かれた積石塚古墳で、海が
真下に迫った往古、山腹にせり
出す威容は海上の船団から仰ぎ
見て、王権の勢威を十分に示し

たはずである。この時期の積石
塚は石清尾山古墳群など香川県
内に多数を確認する他は徳島県
の一部に見られる特殊な墳墓形
態である。加えて、同時期の高
句麗で多くの積石塚古墳が築か
れ、諸々の共通点があることが
指摘されている。また、宮が尾
古墳の玄室の壁には幾艘もの船
の線刻画が描かれており、被葬
者が大陸との通商交易で大海原
を駆け巡った一族であることを
伝えている。

さらに六世紀後半の王墓山古
墳は斑鳩の藤ノ木古墳とその埋
葬方法や国際性豊かな副葬品の
酷似から強い相関が認められて
いる。剩え、善通寺の前身とな
る白鳳期建立の伝導寺跡から法
隆寺式軒平瓦が出土し、佐伯氏
と斑鳩との政治的、経済的とな
る。そこで、その謎を解くひとつ
の鍵と考えられる特筆すべき遺

る。

藤ノ木古墳の二人の被葬者は
穴穂部皇子と盟友・宅部皇子に
比定されている。穴穂部皇子は、
異母兄の用明天皇が崩御された
際、次の天皇として朝廷の大立
者・物部守屋が擁立しようとし
た人物である。その目算は蘇我
馬子や聖徳太子に阻まれ、両皇
子は殺害され、首魁の守屋は抵
抗むなしく誅殺され物部宗家は
壊滅した。皇位継承争いで抹殺
された人物群と関係の深い佐伯
氏とは一体、何者であるのか。
また、権勢を誇った物部氏を蹴
落とすことに加担した法隆寺創
建の主、聖徳太子と佐伯氏の接
点とは何か。空海のまとう謎の
ベールは幾層にも重なり錯綜す
る。



6



7



8

- 1 善通寺東院金堂
- 2 産湯井堂内の空海が産湯を使った井戸（善通寺西院・誕生院）
- 3 野田院古墳から望む王家の谷
- 4 野田院前方後円墳
- 5 法興寺に使用された飛鳥時代の瓦を残す奈良、元興寺・国宝 極楽坊本堂
- 6 藤ノ木古墳
- 7 法隆寺金堂
- 8 満濃池

野田博明 (のだ・ひろあき)

昭和26年4月生まれの64歳。昭和50年3月、東京大学卒業と同時に日本興業銀行入行。広報部長・管理部長などを経て、みずほホールディングス監査役などを歴任。平成23年に退任。一般社団法人 全日本社寺観光連盟 常務理事。趣味は神社仏閣巡りを兼ねた旅とグルメ。日本書紀など古代史が大好き。



跡について述べる。

『日本書紀』の崇峻紀元年（588）条に、百濟から献上された寺大工や瓦製造技術者により本邦初の瓦葺き寺院、法興寺の建設に着手したとある。当時、瓦の製造や寺院建築技術は今でいう最先端技術にあたった。そのため半島からの支援を仰がねば本格的寺院の建築は難しかったのである。瓦技術者が渡来してから半世紀、善通寺の西に本邦最大規模の瓦製造専用の宗吉瓦窯が稼働していた。694年に持統天皇が初の瓦葺き宮殿である藤原京を造営したが、その朱雀門や回廊の瓦は同窯製のものであることが確認された。

一方で、国分寺建立の詔が出る前に讃岐には既に20余の寺院があったが、この瓦窯の瓦が使用されている。このことは氏寺を建立できるほどの豊かな財力や多くのハイテク技術者を抱え、迅速な技術情報の入手、適時の人材確保など朝鮮半島との緊密な関係を保つ豪族がこの地に存在していたことを示す。その豪族の筆頭が佐伯氏であった。さらに誤解を恐れずに言えば、夥しい数の古墳を造営する強大な力をもつ佐伯王国があった。そう考えると、大和王朝の中枢の人物たちと佐伯氏が深い交流関係を結んでいたことは何ら不思議なことではない。また後に、満濃池改修のために空海が築池別当として嵯峨天皇の勅により遣わされたが、唐で学んだ土木学を活用し僅か3ヶ月で大池を完成させたという。その時の派遣を要請した多度郡司の申請書が残されている。そこには空海を派遣してもらえば、「功料一ら停止

するを従せ」と、税金を使用せず自前で改修費用を負担すると言っている。何とも豪胆な話だが、それは多度郡の豪族・佐伯氏がとつてもない財力を誇っていた証とも言える。いま、満濃池を一望する小さな丘の上には、式内社・神野神社が治水の守護神として鎮座し、取水塔近くには難工事達成を称えた朝廷から下賜金で空海が創建した神野寺が建つ。

さて、空海の事績を立体的に見つめ直していると、時折、どこか日本人ばなれした匂いが漂う瞬間がある。空海の成育した環境に国際色豊かな風合いがどこかに潜んでいるように感じられる。ならない、さもなければ唐へ渡り、あれほど自在に知識を吸収、実践、普遍化させるといった超人的活躍はできなかったのではないか。そう思えてくるのである。その手懸りが紀の欽明紀23年条にあった。大伴狭手彦が高句麗との戦いから凱旋した際に戦利品を蘇我稲目に献上したことが記されている。その目録に「美女媛、并せて其の従女吾田子」とあり、その二人を稲目は「納て妻とし」とある。側妻であるとしてもいわゆる国際結婚である。また、崇峻紀3年条は狭手彦自身が多くの妻たちを得度させ尼としたことを記す。その妻たちの出自が高句麗、新羅、百濟、漢人と何とも国際色豊かなことに驚かされる。それ自体、その時代、そう珍しいことではなかったのかも知れぬ。こう想像した時、大陸との交易に通じた佐伯氏が唐や朝鮮半島の人々と婚姻を重ねることはごく自然な成行きであったと思えてくる。

空海の足跡を辿ると、渡唐前から漢音や梵語に通じ、自在に操れたと考えざるを得ない事象が多く存在する。それらは幼少より身近に唐や高句麗、さらには天竺、西域の人がいたと仮定すれば、その謎も一挙に氷解してくるのである。

そんなグローバルなお大師さんが臉に浮かんだところで、残念ながら紙幅が尽きてしまった。冒頭の「KOOKAI」のデザインコンセプトは、「上品なセクシーさ」に洗練された大人の「知的なイメージ」をプラスしたものだという。知的さを添える意味でも次号ではさらにその夢想を深めねばならぬ。そして、上品なセクシーさこそが実は空海の謎を解く大きなヒントとなるのである。

寺社のみなさまのご要望にお応えして

広報活動をお手伝いします

プレスリリース(広報用資料)の受け付けを開始いたしました!

- 特別拝観や催し事(イベント含む)の開催
- 一般の方々に告知したい取り組み
- 他の寺社に告知したい取り組み
- 組織・人事の異動
- 新しい試み・事業
- 宿坊情報の掲載

など、貴社寺の情報を当協会までお送りください。

情報誌・ウェブ版「寺社Now」、
宿坊ポータルサイト「和空」、SNS、
関連ウェブメディア に記事が無償で掲載いたします!

なお、諸事情で掲載ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。



ウェブ10万PV※
Facebook5万いいね!※
雑誌発行部数
3万部で発信!

※グループ合計

プレスリリースの資料や写真を下記までお送りください ※当協会から確認のご連絡をする場合がございますので、ご担当者のお名前、電話番号などの連絡先を必ずご明記願います。

〒 郵便・宅配便で送付

一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局
〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 10F TEL:06-6360-9838

✉ e-mailで送信

info@jisya-kk.jp
※件名にプレスリリースとご明記ください

次号は
7月発行の
予定です。

監修
一般社団法人 全日本寺社観光連盟

発行人
一般社団法人 全国寺社観光協会

編集・制作協力
株式会社 関西ぼど

発行所
一般社団法人 全国寺社観光協会
(事務局)
〒530-0044
大阪府大阪市北区東天満1丁目11番13号
AXIS 南森町ビル 10F
Tel:06-6360-9838 Fax:06-6360-9848

寺社NOW
第1巻第9号 平成28年5月発行

本誌の表紙、記事、写真、イラストはすべて著作権法で保護されています。
本誌の許諾なしに複製(コピー)したり、印刷物やインターネットのWEBサイト、メール等に転載したりすることは違法となります。

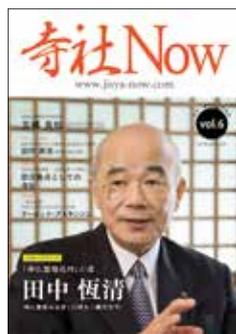
バックナンバーのご案内

寺社の“いま”を伝える情報誌「寺社Now」は、全国の寺社に無償でお届けしています。



vol.5

- ◆巻頭特集 超高齢化社会を寺社が救う
- ◆インタビュー 出雲国神仏霊場巡拝本部長(一畑薬師管長 一畑寺住職) 飯塚大寺



vol.6

- ◆巻頭特集 防災拠点としての寺社
- ◆インタビュー 神仏霊場会会長(石清水八幡宮宮司) 田中恒清 金峯山修験本宗 新管長 五條良知



vol.7

- ◆巻頭特集 地域振興拠点としての寺社
- ◆インタビュー 日本政府観光局(JNTO) 理事長 松山良一 第20期全日本仏教青年会理事長 東海林良昌



vol.8

- ◆巻頭特集 地域の行政や組織と連携する寺社
- ◆インタビュー 大阪天満宮宮司 寺井種伯

バックナンバーはWEBでもご覧いただけます。

www.jisya-now.jp または

本誌の記事に関するお問合せは
右記にお寄せください。

一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局
〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 10F
TEL:06-6360-9838 FAX:06-6360-9848 e-mail:info@jisya-kk.jp

より良い誌面作りのため、寺社の皆様の貴重なご意見をお聞かせください！

寺社Now 誌面アンケート

「寺社Now」ではより良い誌面をつくるために誌面についてのアンケートを実施しております。
下記のアンケートの□内には✓を、()内にはご記入をいただき、下記までファックスか郵送にて
このアンケート用紙をお送り願います。

Q1. 所属

寺院 神社

Q2. 今月号で面白かった記事はどれですか(複数回答可)

巻頭特集: 寺社を中心とした街づくり 近年活気付く門前町の活動 行政・観光レポート: 「ユニークベニュー支援事業」に最大 100 万円支援 PICK UP: リスクに備える自動販売機 TOPICS: 「野口ドクターホットライン®」
 全国寺社イベント: 射水神社・二上射水神社「神主一日体験」 宿坊研究レポート: 宿坊とも相性が良い、お寺の漫画図書館
 シリーズ: 地域と霊場会: びわ湖百八霊場 職人技: 宮本卯之助商店 活性人: 精進料理研究家 / フードアナリスト・麻生 怜菜 うちのお宝: 浄光寺 紙本着色 浄光寺縁起図 / 須賀神社 社宝・朱神輿 風まかせ: セクシー、そんなこんなのお弘法大師 その一 トレンド Now: スイーツ巡礼・仏教本

Q3. 以下の項目で、寺社の取り組みの事例として知りたいものはどれですか(複数回答可)

観光 外国人対応 宿坊新規開設・運営 寺社イベント 広報 地域振興 結婚式 後継者育成 土地活用
 その他 (ご記入ください:)

Q4. 以下の項目で、知りたい企業サービスはどれですか(複数回答可)

ホームページ SNS運用代行 アプリ開発 告知ツール制作 (掲示物・ダイレクトメール・冊子・チラシなど)
 フリー WiFi 自販機設置 喫煙所設置 清掃 老朽化・耐震対策 警備 保険 介護施設 託児所
 土地活用 資産運用 税金対策
 その他 (ご記入ください:)

Q5. 寺社Nowへのご要望・ご感想など

(ご記入ください:)

寺社Nowのバックナンバーおよび、寺社Nowの継続購読をご希望の場合は、
下記の内容をご記入の上 (□内✓をお願いします)、FAX送信またはご郵送ください。

バックナンバー希望 ご希望のバックナンバーの号数に○をご記入ください ※複数可 継続購読希望
(Vol. 1 2 3 4 5 6 7 8)

寺社名		氏名	
ご住所	〒		
お電話番号			

< FAX > 06-6360-9848

< 郵送 >

〒530-0044
大阪市北区東天満1-11-13 10F
一般社団法人 全国寺社観光協会
寺社Now編集部宛

【個人情報の取り扱いについて】ご記入いただいた個人情報は寺社Nowや同誌バックナンバーの発送および全国寺社観光協会からのご連絡以外には使用しません。

キ
リ
ト
リ
線

トレンドNow

今話題のトレンドの波は寺社界にもジワジワ押し寄せています！

トレンド
発信

1



札所のスイーツを食べ歩く 新しい巡礼のかたち“スイーツ巡礼”

日本最古の巡礼所 33 寺院で構成される「西国三十三所札所会」が、2018（平成 30）年に草創 1300 年を迎えるにあたり本年度から 2020（平成 32）年までの 5 年間、「西国三十三所草創 1300 年記念事業」を展開。非公開の建物や秘仏の特別拝観をはじめ、毎月 1 札所で指定された日時に特別な朱印を押印する“月参り巡礼”、1300 年前の徒歩巡礼を再現する“徒歩巡礼”など、様々な歴史的行事を実施する。その中でも、新しい巡礼の試みとして注目を集めているのが“スイーツ巡礼”だ。

各札所には長年愛されてきたゆかりの菓子があり、昔から巡礼者に栄養と気力を与えてきた。その名物の菓子を食べ歩きながら各札所を巡礼するというユニークな企画が“スイーツ巡礼”で、女性やファミリーをターゲットに参拝のきっかけ作りを目指している。現在、三十三所から今回のために新たに制作されたものなど 100 種以上のスイーツがエントリーされ、記念事業のロゴマークを目印に販売される。1300 年の長きに渡り受け継がれてきた巡礼文化。その歴史と伝統を未来へ継承するため、時代を見据えたニーズを取り込み“新しい巡礼のかたち”として発信する試みに、大いに期待したい。



1.石山寺「あも」 2.岡寺「あすかくだものパッピンス」
3.勝尾寺「だるまパイ」

おもしろくて読みやすい 笑い飯・哲夫が解説する“仏教本”

独自のダブルボケ・ダブルツッコミ漫才で人気のお笑いコンビ・笑い飯としてはもちろん、“仏教通”としての意外な一面でも知られる哲夫。幼い頃に般若心経に魅了されて以来独学で仏教を研究し、近年では仏教に関する講演の講師、仏教アニメ映画の声優を務めるほどに。そんな彼の人生哲学のような仏教の教えをあますことなく伝えた著書「ブッダも笑う仏教のはなし」が、若年層を中心に話題を集めている。漫才師の語り口そのままに“哲夫節”全開で綴られた仏教の世界は、おもしろくて読みやすい、そして何より笑って学べる内容が盛りだくさん。ブッダの一生から居酒屋でも使えるような仏教雑学、仏像の見方や仏教に関する驚くべき事実や秘密まで、少しふざけすぎ？と思えるほどの脱線ぶりながら、読み終えた後は不思議と仏教の世界が身近に感じられる。

仏教や僧侶に焦点を置いたテレビ番組やドラマ、宿坊や御朱印集めなどのブームで仏教への親近感が高まるものの、まだまだ堅苦しくて難しいというイメージを抱く人も多い、そんな仏教の世界を気軽に、そして楽しみながら触れてもらうにはうってつけの一冊だ。



笑い飯 哲夫著
「ブッダも笑う仏教のはなし」（サンマーク出版）

外国人 対応

神社仏閣・社務所で使える！

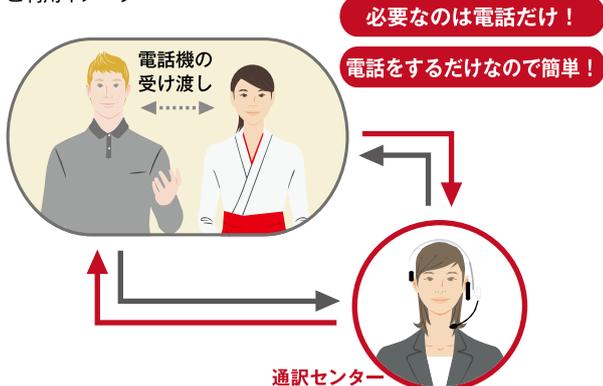
電話通訳

訪日外国人が参拝や観光に来たときに必要となる外国語対応や、観光時の注意などの掲示物、パンフレットの多言語化など神社仏閣・社務所でご利用いただける多言語サービスをご用意しています。

電話通訳

外国人との会話で困ったときに電話をすると通訳センターのオペレータが電話の先で通訳をします。

ご利用イメージ



パンフレット翻訳

パンフレットや参拝時の注意事項などの翻訳をします。

BRICKs 通訳センターの5つの特徴

- Point 1 対応言語は     
英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語
- Point 2 年末年始でも安心！ 24時間 / 365日対応
- Point 3 自社内に設置した通訳センターなのでセキュリティ面も安心
- Point 4 電話があれば始められるのでお手軽で簡単！
- Point 5 通訳者の常駐させるよりコストが安く、通訳アプリよりも正確で迅速



挑戦の 数だけ、 保険が ある。

保険は、冒険から生まれた。
大航海という挑戦を助けるために、
勇気をつくるために、
保険は生まれた。

さあ、挑戦しよう。
人は何かを始めることで前へ進み、
世界は新しく変わってゆく。
不安も、きっとあるだろう。
でもそれは、分かち合うことで軽くなる。

世の中には2種類の人がいる。
挑戦する人、しない人。
充実した人生を送るのは、
どちらの人だろう。
人から愛され尊敬されるのは、
どちらの人だろう。
世の中を変えていくのは、
どちらの人だろう。

私たちはすべての挑戦を応援します。

To Be a Good Company
東京海上日動



JOCゴールドパートナー(損害保険)